



野環審第 5 号
令和 3 年 10 月 14 日

野洲市長 柏木 進 様

野洲市環境審議会

会長 岸本 直之



第 2 次野洲市環境基本計画の中間見直しについて（答申）

令和 3 年 5 月 21 日付け野環第 253 号により野洲市長から諮問がありました「第 2 次野洲市環境基本計画の中間見直し」につきまして、当審議会は慎重に審議を進めた結果、別添「第 2 次野洲市環境基本計画中間見直し（案）」のとおり答申します。

この答申に基づき、今後、速やかな計画決定を期待するとともに、計画の推進におかれましては、特に下記の点について留意いただくよう、答申の附帯意見として申し述べます。

記

1. 地球温暖化対策については、国や県の動向を注視し、的確な情報を市民や事業者に提供することによって、省エネルギー・再生可能エネルギーの使用促進を図るとともに、市民や事業者との連携の場づくりを開始し、CO₂ 排出量を令和 12 (2030) 年度に 46% 削減し、令和 32 (2050) 年のカーボンニュートラルの実現を目指してください。
2. 環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、府内の連携を強め、効率的・効果的な事業の実施に努めてください。
3. 目標達成に向けた取組の進捗状況を環境審議会に報告し、P D C A サイクルの手法で進行管理を行い、本計画に示した施策を着実に推進してください。
4. 次期計画の策定を見据え、さらに踏み込んだ内容となるよう、市民や事業者との連携を強化し、早期に準備体制を整えてください。

以上